

8月5日(金)

報告時間 30分(質疑応答も含む)

9:30 大会受付

10:00-11:00 派生証券価格理論1 座長:石井 昌宏(大東文化大学 経営学部)

A Single-Factor Model for Commodity Prices Based on a Mean Reversion - Brownian Motion Hybrid Process

伊藤 保之((株)東芝 電力・システム社 電力・社会システム技術開発センター)

Option Pricing with Hidden Markov Models

石島 博(早稲田大学 ファイナンス研究センター),

木原 隆夫(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科)

11:10 -12:10 派生証券価格理論2 座長:新井 拓児(慶應義塾大学 経済学部)

A Simple Formulation of Swaption Prices Gram-Charlier Expansion

田中 敬一(京都大学大学院 経済学研究科),

山田 健(日本銀行 金融研究所),

渡部 敏明(日本銀行 金融研究所)

Stochastic Corridor and its Derivatives

三浦 良造(一橋大学大学院 国際企業戦略研究科)

12:10-13:20 昼休み, 理事会・評議員会

13:20-13:50 総会

14:00 -15:20 金融商品特別セッション: セッションテーマ『日本国債の新潮流 -商品特性とマーケット動向-』
司会:廣中 純(野村ブラックロック・アセット・マネジメント株式会社)

物価連動債

青山 昌(みずほ証券株式会社 市場営業グループ 投資戦略部)

15年変動債

五十嵐 聡(みずほ証券株式会社 市場営業グループ 投資戦略部)

15:40 -17:10 ポートフォリオ・マネジメント 座長:石島 博(早稲田大学 ファイナンス研究センター)

多期間最適ポートフォリオ問題 - LSM 法を利用した近似的解法の近似精度 -

梅内 俊樹(ニッセイアセットマネジメント株式会社)

複数のベンチマークを意識する戦略のポートフォリオ・マネジメント

磯貝 明文(株式会社 エムティービー インベストメント テクノロジー研究所)

ベンチマーク設定下における最適ポートフォリオ問題

二見 英徳(一橋大学大学院 国際企業戦略研究科)

17:40-19:40 懇親会

8月6日(土)

報告時間 30分 (質疑応答も含む)

9:15 大会受付

9:30 -10:30 計算結果報告セッション 座長:山内 浩嗣((株)エムティービー インベストメント テクノロジー研究所)

Lognormal Forward-LIBOR モデルのキャリブレーションおよびシミュレーションに関する数値実験とその考察

中川 秀敏(東京工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科),

小川 佳史(NTTコムウェア株式会社 金融システム事業部), 柴田 裕俊(同左)

日本社債の格付け推移に関する統計的検定

安田 倫子(電気通信大学 システム工学科), 宮崎 浩一(電気通信大学 システム工学科)

10:40 -12:10 天候デリバティブ 座長:青沼 君明(三菱証券株式会社 商品開発本部 ニュープロダクツ部)

気象デリバティブのプライシング

戸辺 玲子(一橋大学大学院 経済学研究科), 高橋 一(同左), 川野輪 英子

限界効用による気温オプションの価格付け 名古屋地区気温を題材に

江本 麗行(名古屋市立大学大学院 経済学研究科), 三澤 哲也(同左)

一般化加法モデルに基づく天候デリバティブの価格付けと事業リスクヘッジ

山田 雄二(筑波大学大学院 ビジネス科学研究科), 椿 広計(同左), 飯田 愛実(同左)

12:10-13:10 昼休み

13:10 -14:40 クレジットリスク 座長:津田 博史(株式会社ニッセイ基礎研究所)

CreditMetrics のフレームワークを用いた信用リスク計測における相関係数の推定方法について
水野 伸昭(UFJ銀行)

平滑化スプラインによる生存時間解析

辻谷 将明(大阪電気通信大学 情報通信工学部)

デフォルト実績データによるデフォルト依存関係の推定 - 2ファクターモデルによるカテゴリを考慮した最尤推定 -

北野 利幸(東京工業大学大学院 社会理工学研究科)

15:00 -16:00 期待効用最大化 座長:山田 雄二(筑波大学大学院 ビジネス科学研究科)

An Approximate Approach to the Exponential Utility Indifference Valuation

新井 拓児(慶應義塾大学 経済学部)

Dynamic Investment Models with Downside Risk Control Based upon Stochastic Differential Utilities

中村 信弘(一橋大学大学院 国際企業戦略研究科)

16:20 -17:50 市場分析 座長:中川 秀敏(東京工業大学大学院 イノベーションマネジメント研究科)

On Modeling U.S. Product Liability Risks: An Empirical Analysis

前田 祐治(滋賀大学大学院 経済経営リスク研究科),

森脇 成彦(名古屋市立大学大学院 経済学研究科), 宮原 孝夫(名古屋市立大学 経済学部)

Realized Volatility with Partially High-Frequency Data: The Case of Japanese Individual Stocks

森本 孝之(名古屋大学大学院 工学研究科), 得津 康義(広島経済大学 経済学部),

増田 弘毅(九州大学大学院 数理学研究院)

条件付密度推定によるヘッジ比率の導出および先物, オプション取引によるヘッジ効果の比較

森田 充(九州大学大学院 経済学府)